

DEI製 2段階フィールドセンサー 508D 参考説明書

**注意：本説明書は 当社製品TSEC-01 使用のために必要最小限を記載したものです。
2段階フィールドセンサー508Dは当社開発製品ではございませんので、下記内容を保証するものではございません。
必ず正規の取付け説明書を“Directed ELECTRONIC,INC.社”にてご覧いただき、各自の責任において取り付け願います。**

機能

車体周辺の うろつき、室内覗き込みを検出し、その検出エリアにより 予備警報、本警報信号 の2種類を発信します。
外側エリアは 予備警報信号、 内側エリアの検出は 本警報信号 を送出します。

配線説明

- 赤 : センサー装置の電源。 常時12V配線に接続します。
- 黒 : センサー装置のボディーアース。
TSEC-01の”各種オプションセンサー起動コントロール配線”に接続します。
- 緑 : 予備警報信号送出配線。 本機で設定された外側エリア内で物体の移動を検出すると 約0.5秒間 ボディーアースとなります。
本線は下記いずれかの配線に結線します。
TSEC-01本体 の 各種オプションセンサー警告送出配線
VIPPERボイスユニット516U の 予備警報入力(緑線)
VIPPERボイスユニット516L の カスタムボイス1(青/白線)
- 青 : 本警報信号送出配線。 本機で設定された内側エリア内で物体の移動を検出すると 約1秒間 ボディーアースとなります。
本線は TSEC-01本体 の 各種オプションセンサー警告送出配線 に接続します。
(緑線も一緒にTSEC-01本体に接続する場合は 2本束ねて 結線してください)

設置場所

室内の中心位置付近に設置します。 非金属でしたらセンサーが覆われても動作に問題はありません。

注意事項

動作開始後(TSEC-01との使用の場合はドアロック後) 約4秒間 は警報出力しませんが、その間に離れてください。
大雨などで誤動作する場合があります。 センサー自体の電源(赤)、もしくは TSEC-01本体の電源線にスイッチを増設するなど状況に応じて機能ON/OFFを行ってください。
センサー付近にコインやCD、MDなどの金属物は置かないでください。
金属が多く含まれているスモークフィルムを窓に貼ってある場合は、検出ができなくなる場合があります。

センサー感度調整方法

1. センサー本体を設置場所に仮設置します。
2. センサーを作動(電源オン)させ、4秒以内にセンサーから離れます。
3. ゆっくりとセンサーに近づき、外側センサーが検出され 緑LED が点灯することを確認します。
※内側センサー検出時は 赤LED が点灯します。
4. SENSITIVITY ADJ. と刻印された横に2つあるオレンジ色の感度調整ボリュームをまわして感度を調整します。
左側のボリュームが外側センサー感度、 右側のボリュームが内側センサー感度調整用 となります。
感度調整ボリュームを時計回りにまわすと高感度に、反時計回りにまわすと低感度になります。
※ボリューム調整は、細い プラスドライバー などを使用して実施してください。
※FACTORY ADJUST ONLY と刻印された場所のボリュームには決して触らないでください。
5. 調整を繰り返し、外側センサーの感度を設定します。
6. 外側センサーの調整完了後、同様に内側センサーの調整を実施してください。
※必ず外側センサー調整後に内側センサー調整を実施してください。